

愛知県のぶどう生産の概要

平成 26 年産の本県産ぶどうの結果樹面積*は 471 ヘクタール、収穫量は 4,630 トンで、結果樹面積は全国第 7 位、収穫量は全国第 8 位です。県内では、大府市を始め各地域で栽培されています。

県内で栽培されている品種は、「巨峰」が約 7 割を占め、なかでも、植物成長調整剤ジベレリンを用いた「種なし巨峰」の栽培は本県が発祥です。

また、近年では、「シャインマスカット」など様々な品種が導入されています。

※ 結果樹面積

生産者が収穫を意図して果実を実らせた面積で、育成段階における幼木園や耕作放棄園などの面積は含まれない。

表 1 全国主産県と愛知県のぶどう結果樹面積（平成 26 年産）

順位	県名	結果樹面積 ha	結果樹面積 シェア %
1	山梨県	3,930	22.7
2	長野県	2,270	13.1
3	山形県	1,590	9.2
7	愛知県	471	2.7
全国計		17,300	100.0

(果樹生産出荷統計)

表 2 全国主産県と愛知県のぶどう収穫量（平成 26 年産）

順位	県名	収穫量 t	収穫量 シェア %
1	山梨県	45,200	23.9
2	長野県	29,500	15.6
3	山形県	19,200	10.2
8	愛知県	4,630	2.5
全国計		189,200	100.0

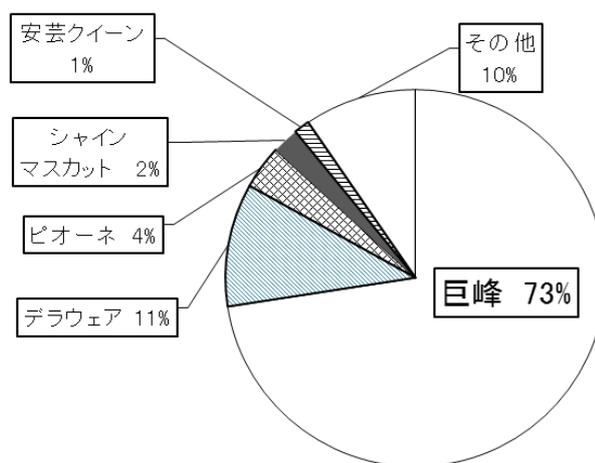
(果樹生産出荷統計)

表 3 愛知県市町村別栽培状況（平成 25 年産）

順位	市町村名	栽培面積 ha	シェア %
1	大府市	67.1	20.4
2	東浦町	62.0	18.9
3	東海市	33.0	10.0
4	岡崎市	31.4	9.6
5	豊橋市	22.6	6.9
6	春日井市	13.5	4.1
7	名古屋市	13.0	4.0
8	刈谷市	11.2	3.4
9	小牧市	10.1	3.1
10	新城市	9.9	3.0

(愛知県調べ)

図 1 愛知県におけるぶどうの品種構成（平成 25 年産）



(愛知県調べ)